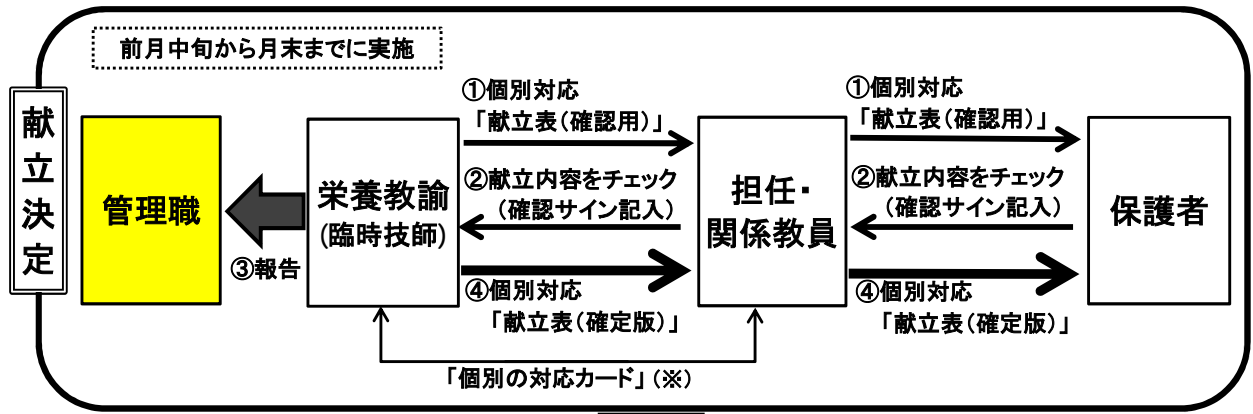
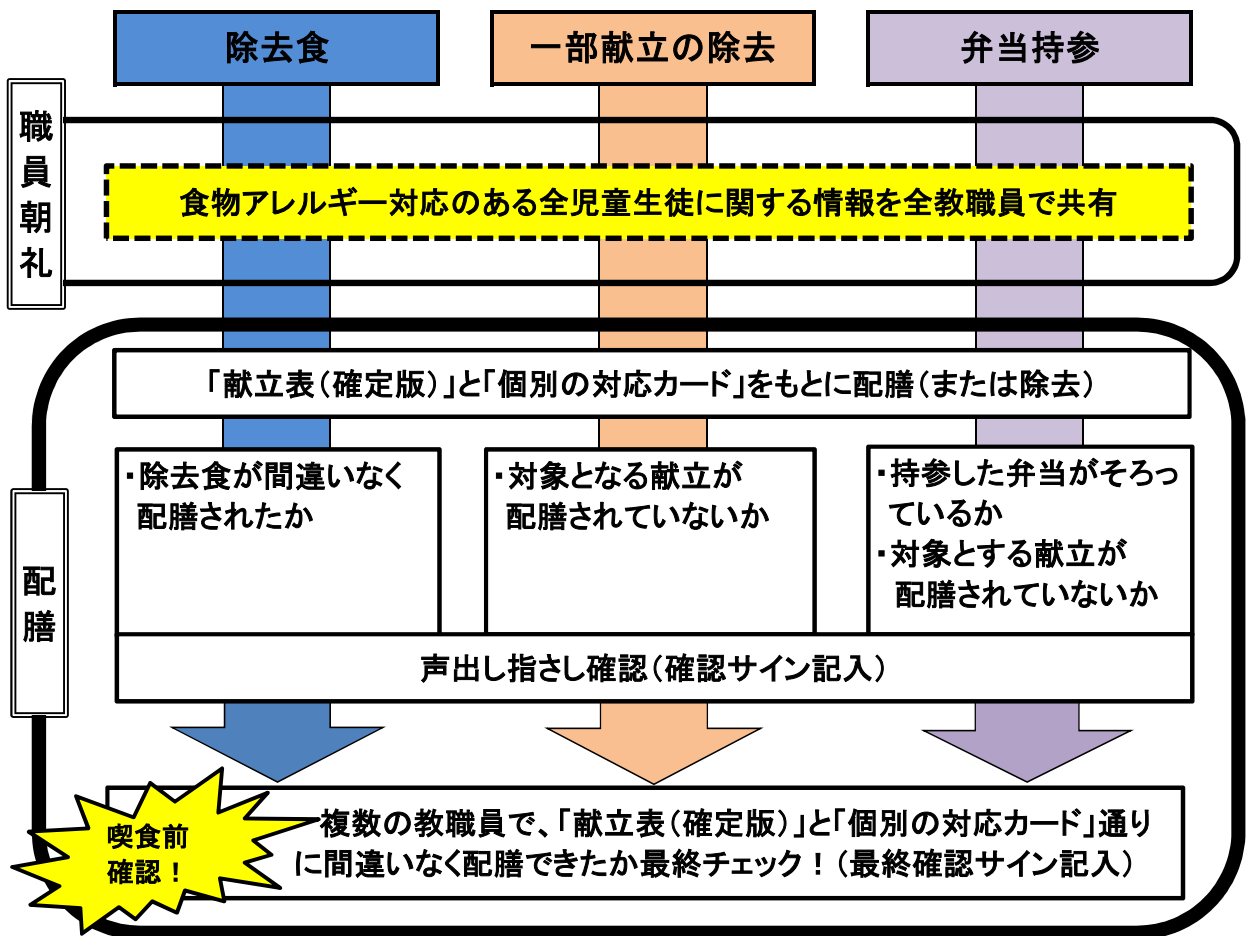


食物アレルギー対応チェック方法



(※)「個別の対応カード」は年度当初に作成。誰もが食物アレルギーの食材、対応が分かるように示しておく。食物アレルギーの状況が変わればその都度変更する。

【食物アレルギー対応 実施日の流れ】



喫食

- 当該児童生徒が誤っておかわりをしないように確認する。
- 当該児童生徒が他の児童生徒の給食をもらうなどのやりとりをしないように確認する。
- 給食中から当該児童生徒の様子を観察し、症状の早期発見に努める。

栄養教諭等は状況に応じて教室を巡回するなど、当該児童生徒の食べている様子を確認

返却

- 食器返却時にも当該児童生徒が除去した食材に触れることがないように注意する。